田村

康子

研究業績人

Tamura Yasuko

【研究分野・専門】

看護学(生涯発達看護学、母性・女性看護学、 助産学、国際看護、災害看護)

【研究テーマ】

北アフリカに位置するモロッコ王国をフィールドとして、助産師の実践がよりエビデンスに基づき、人間的なケアとなるよう、産痛緩和ケアの習得支援に取り組んでいます。現在はCommunity of Practiceの概念をもとに助産師基礎教育に関係する現地の助産師と共に助産師学生の産痛緩和ケア習得の支援について研究しています。また、災害に対する母子の備えに関する研究、HTLV-1陽性の母親の短期授乳に関する研究にも取り組んでいます。

《受験希望者へのメッセージ》

あなたの中の「これでいいのだろうか」「どうしたらいいのだろう」「もう少し調べてみたい」という思い。博士前期課程では助産に関連する概念や理論を学び、これまでの実践の中で気になったままになっている現象や課題について探究する力を養います。博士後期課程では、探求したい課題により深く学究的に探求します。そのプロセスは山あり谷ありですが、学ぶ楽しさもあり、大学院修了後のあなたを支える糧に必ずなります。一緒にがんばりましょう!自分の知的関心を大切にして、本学の研究科でとことん取り組んでみませんか?

